

1年

○学年経験でめざす子ども像 **なかよし**
 ○地域との交流 **スコーレ幼稚園との交流**
 ~生活科 遊びを通して~

○ひとつくりの具体像
 年少者に思いやりのある接し方ができる子

2012年(平成24年) 6月20日(水曜日)

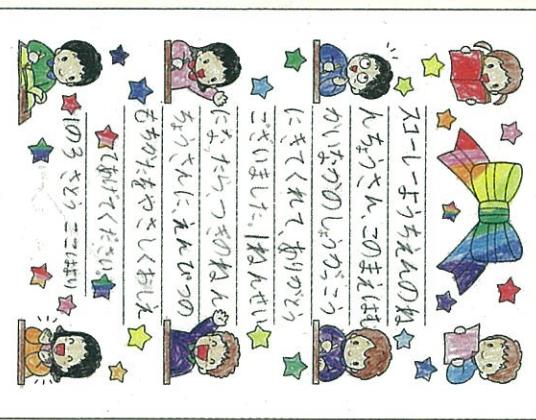
思ひやりの心 運動会で育む



成果と課題

- 幼稚園児に優しく教えたり、声掛けをしたりする思いやりのある姿が見られた。
- 3回目の交流会となる2月の劇による小学校紹介は、1年生の子ども達の思いを十分に表現させたための交流とした。

幼稚園児に勉強を教える1年生



2年

○学年経験でめざす子ども像 **ぐんぐん**
 ○地域との交流 **スコーレ高校生との交流**
 ~生活科 野菜を育てよう~

○ひとつくりの具体像
 年長者とかかわり命の大切さを感じることができる子

2012年(平成24年) 5月15日(火曜日)

畠仕事で世代間交流

スコーレ高校のお姉さんと!



思ひやりの心 運動会で育む



成果と課題

- 農作物を育てる通し、命の大切さを学ぶことができた。
- 小学校と高校との目的意識の共有をすることが。また、児童と生徒がもっと主体的に関わることもつ内容を提示して交流させることが必要である。



三
卦

○学年経営でめざす子ども像
○地域との交流 **老人会「高砂会」との交流**
～総合的な学習「わたしたちのまち向中野」～
○ひとつづくりの具体像
地域を支える方々の生き方を知り、感謝する
ことができる子

ジャパン

高砂会のよいさんにおあさん
文清会では昔の遊びを教えて
くれたよ。それでやりがいがこも
った。けん玉で手持がねこつをもら
う。教えてもらったのでいいが、
けん玉がなくても裏(ひら)りは
お手玉(てまわし)といつた。それで
くさんできましたけん玉の手玉(てまわし)
でいるところを見ると、やはり子
供(こども)はおもんぱかって思いました。
それがいい練習だ

鎌ヶ崎小学校訪問の感想

私はアート系で色画用紙にどんな絵をかくか
どんなうにすれば鉛筆崎の人に売んでもらえ
かと試合いました。大変だったところは、色づけで
やりきっても「うわー」いやらなすぎてもうめでた
からうそこもちょっとせいでしょうからでした。
吉王先生からつながり来てときにはビッグ
うつこにててのを教えてもらい、その時
の鉛筆崎小学校の子供の気持ちが
あらためて思いました。

一緒にした「まんじゅう」作り、楽しかったです！

成果と課題

- 老人会「高砂会」との交流を通して、先人の苦労や向中野地区のよさを学び、地域への愛着を感じることができた。

学校での交流をきっかけに、地域や子ども会での行事などでも、意欲的に世代間の交流をしようとする子どもに育てたい。



同平對河、0、日唱先衣 || 歷 | 嘴 |

4年

○学年経営でめざす子ども像 **Challenge**
力を合わせて仲間と進もう
○地域との交流 **体験から学ぶ**
○宮古市立鍼ヶ崎小との交流 音楽科の発展学習
○ひとつくりの具体像
沿岸地域の方々の悲しみを知り、自分の生き方
を振り返ることができる子

成果と課題

- 被災地に行き、鍛ヶ崎小の校長先生や地域の方から話を聞き、復興に向け行動していくという気持ちをもつことができた。継続的な交流を続けていくために、相手校との綿密な打合せ、子ども達への方向付け、価値付けが重要であると感じた。

5年

- 学年経営でめざす子ども像
One for All, All for One.
- 地域との交流 小中連携：仙北中学校との交流
- 他地区との交流 体験から学ぶ
- ひとつづくりの具体像 中学校生活への夢を語ることができる子 支援し続ける思いをもつことができる子



仙北中学校陸上部との陸上交流会

成果と課題

- 上級生から教わる機会がない5年生には、中学生との陸上交流は貴重な体験であり、学校生活へのあこがれをもつことができた。
- 盛岡ガイドブックを作り、鍼ヶ崎小の修学旅行に役立てもらった。被災地のため、何ができるかと常に意識させ、行動化させ、評面し続けていきたい。

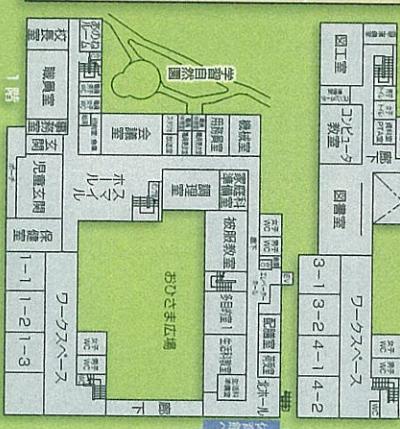
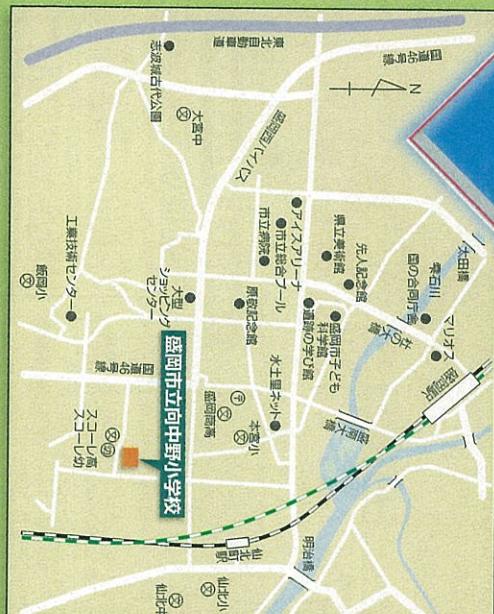


仙北中学校陸上部との陸上交流会

盛岡ガイドブックを作り鍼ヶ崎小にプレゼント

ACCESS

向中野小学校へのアクセスと施設



子ども達が大好きな図書室



校庭で遊ぶ子ども達



図書室に隣接しているコンピュータ教室



教室と広いオーフンスペース



ハーモニーが響き渡る音楽室



実験が楽しめる理科室

開校並びに本校の教育活動にご支援を賜り衷心より感謝申し上げます。
「復興教育パンフレット」へのご意見・ご質問を下記にお寄せください。

盛岡市立 向中野小学校

元全日本代表の城選手とのサッカー交流会

やさしい先生がいる保健室

協力 盛岡市教育委員会 (まついまちくひのいんかい) プロモーション

スマイル・プロジェクトスタート

スマイル1 地域連携行事

「地域全体が笑顔になるような取り組みを目指します。」

向中野小学校開校のコンセプトの一つは「コミュニティの基点」としての学校でした。このことを実現するための方法を具体的に取り組んでいきます。

- (1) 大きな学校行事の終了後に、アンケート調査を行います。その結果から次回の改善意見をいたさります。
- (2) 近隣の幼稚園、中学校、高等学校との連携行事について意見をいただきます。沿岸被災地（宮古）との交流も深めます。
- (3) 学校主催の地域連携行事「スマイル・スクール」の実施に向けて意見をいただきます。

振興教育推進隊

スマイル2 まなびフェス

「子ども達が、毎日笑顔で充実できる目標を設定します。」

「まなびフェスト」は、これまでどの学校でも実践されてきたと思いますが、子ども達にとって「より主体的に、より意欲的に」取り組むことが出来る内容や方法をみんな一緒に考えていだきたい、その結果から次回の改善意見をいたさります。

- (1) 行事について意見をいただきます。沿岸被災地（宮古）との交流も深めます。
- (2) 学校主催の地域連携行事「スマイル・スクール」の実施に向けて意見をいただきます。

スマイル3 安全・安心対策

3つのねらい（願い）！

- ①開かれた学校
- ②地域・家庭の教育力
- ③子どもの安全・安心



校歌・校章等制定委員会

「みんなの力で安全・安心な環境をつくり、みんなを笑顔にします。」

学校を開放的にしたい！綴あふれる環境にし

たい！そんな夢と同時に不審者や交通事故から命を守る安全・安心な場でなければなりません…そのための方法についてみんなと一緒に考えていきましょう。



スマイル2 まなびフェス

「子ども達が、毎日笑顔で充実できる目標を設定します。」

「まなびフェスト」は、これまでどの学校でも実践されてきたと思いますが、子ども達にとって「より主体的に、より意欲的に」取り組むことが出来る内容や方法をみんなと一緒に考えていだきたい、その結果から次回の改善意見をいたさります。

- (1) 行事について意見をいただきます。沿岸被災地（宮古）との交流も深めます。
- (2) 学校主催の地域連携行事「スマイル・スクール」の実施に向けて意見をいただきます。



スマイル4 まなびフェス

やりぬくことが大切！

まなびフェス

やりぬくことが大切！

中学年
60分以上

高学年
40分以上

低学年
20分以上

お勉強も
しっかり！

家族のひとりとして
おうちの人の言うことを
ちゃんと守り、
おうちでは…

だれにでも
あいさつ

聴いて
かんがえる

聴

スマイル5 よい子のスマイル・ルール

「学習・黙働・礼儀」



よい子の
スマイル・ルール

みんなでおぼえよう！
耳+目+心=きくこと！

かくしゅう もくどう れいぎ

聴いて
かんがえる

聴

【礼儀（れいぎ）】

①自分が先進で誰にでも

あいさつしましよう。

【授業の前】

①授業が終わったら、すぐに次の準備を

します。

②席について授業のはじまりを待ちます。

③学習の始まりのあいさつをしっかりとします。

・起立して「これから〇〇の学習を始めます。」

・「はいっ！」の返事に気持ちをこめて。

【授業中】

④拳手をするときは、手をしっかりと伸ばします。

⑤指名されたら、はっきり返事をして立

ちます。

⑥先生や友達の話は「目」で聴きます。（体の向き）

⑦聴きながら考えて、反応します。

⑧書くときは、姿勢に気をつけます。

⑨スタートをそろえて、時間

いっぽい働きましょう。

子ども達の笑顔は、私達の力で実現します。そして…、

子ども達の笑顔は、私達の笑顔につながります。

それが、岩手の復興につながるのであります！

お問い合わせは向中野小学校まで

担当 副校長：新屋敏明 電話 635-8510



自分の可能性に挑戦だ!
あなたならきっとできる!
大事なことは…、
あきらめないと!
コツコツとつづけること!

オペでは「宝積」につながります!

